

## 知事から各部長への指示事項

- 県内や全国の感染状況を踏まえ、各部では次の点に、特に留意して取り組んでください。

### <医療提供体制（自宅療養者への対応）>

- 今後は、特に自宅療養者への対応が中心になります。11月に「保健医療提供体制確保計画」を改定し、第5波より大きな感染拡大を想定した新しい医療提供体制を整えてきましたが、全国の状況を見ると、新規感染者の数は想定を超えることを覚悟しておく必要があります。
- こうした状況であるため、医療施設や宿泊療養施設の受入れ体制の準備に万全を期すことはもとより、無症状や軽症者の方々などには、自宅療養をお願いせざるを得ない状況にあると判断しています。
- 11月の想定よりも自宅療養をお願いせざるを得ない患者数や感染者数の絶対数が、かなり多くなることを想定し、高知市と連携して、感染の急拡大に遅れることなく、自宅療養者への対応ができるよう万全を期してください。

### <ワクチン接種の加速化>

- ワクチンの3回目接種に関しては、オミクロン株に対抗する切り札とも言われ、国から前倒しの要請もあったところです。  
しかしながら、現状では、県内の市町村の接種体制が十分に整っているとは言いがたいと認識しています。
- このため、市町村の接種体制を補完する意味で、県営の大規模接種会場を速やかに開設する必要があると考えており、県全体の接種の前倒しが図れるよう医師会など関係機関と連携し、直ちに準備を進めてください。

### <無料PCR検査>

- 現在、薬局でPCR検査や抗原検査などを実施していますが、感染の拡大に伴い、検査ニーズが県民の皆さまの間で高まっています。  
また、「高知家あんしん会食推進の店」の認証店で4人以下の人数制限を緩和する場合には、全員の陰性を確認する必要があり、こうした検査ニーズの増大に対応するため、薬局以外の臨時の集中検査会場の設置に向けて急いで準備を進めてください。

<経済への影響>

- 県内の感染状況や全国状況を踏まえ、「高知観光トク割キャンペーン」と「高知観光リカバリーキャンペーン」の新規予約受付の停止を決定しました。
- 第5波の収束以降、人や物の流れが回復し、県経済はコロナ前の姿を取り戻しつつありましたが、第6波によるダメージが懸念される所です。
- 各部局においては、今後の経済への影響をしっかりと把握し、必要な対策の検討を行い、速やかに対策を講じるよう準備を進めてください。